

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 1 日

事務事業名		茨城県議会議員一般選挙執行事務				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	新規	事務事業No.	099809001022
		総合計画の施策名				単独/補助	補助	所属課	020101
		0998 選挙関係				主要事業		総務課	
政策名		09 政策外事業				市長マニフェスト		対象外	
施策名		98 選挙関係				未来PJ事業		対象外	
手段名		09 選挙関係				合併建設計画事業		対象外	
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目		一般会計				単年度繰返し (年度~)			
01	02	04	02	01	00	県議会議員一般選挙事業			
法令根拠		公職選挙法				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>平成31年1月7日任期満了に伴う茨城県議会議員一般選挙の執行事務。 投開票日は12月9日。桜川市選挙区は定数1名。</p> <p><平成30年12月9日投票状況> 当日有権者数 : 男17,687人 女18,340人 計36,027人 当日投票者数 : 男4,197人 女3,748人 計7,945人 期日前投票者数 : 男2,648人 女2,936人 計5,584人 不在者投票者数 : 男40人 女75人 計115人 投票率 : 男38.93% 女36.85% 計37.87%</p>	<p>担当者が行う主な事務</p> <ul style="list-style-type: none"> 選挙執行計画の決定 委託事務等 (ポスター掲示場の設置等) 選挙人名簿の登録、作成 立候補に関する受付事務、選挙事務説明会の開催 関係機関との調整 選挙公報の配布 期日前投票及び不在者投票の受付 個人演説会の届出受付 投開票事務 結果報告、各支払事務

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
ポスター掲示場の設置 選挙人名簿の登録 投票所の設置 (当日、期日前) 立候補受付、説明会	投票所数	箇所	0.00	20.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
日本国民で満18歳以上の者で、引き続き3ヶ月以上桜川市の区域内に住所を有する者。(選挙時登録にて選挙人名簿に登録されている者)	有権者数 (3月1日現在)	人	0.00	36,157.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
選挙事務を正確・迅速に行い、公正な選挙を行えるようにする。	選挙違反件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	期間限定総投入量
入量	事業費	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	0	14,187	0	0
		事業費計 (A)	0	14,187	0	0
	正規職員従事人数	人	0.00人	8.00人	0.00人	

事業費の内訳	30年度事業費 実績 (千円)			01年度事業費 予算 (千円)		
	科目	金額		科目	金額	
	01 報酬	1,630				
	03 職員手当等	3,721				
	08 報償費	167				
	11 需用費	718				
	12 役務費	1,274				
	13 委託料	5,057				
	18 備品購入費	1,620				
	合計	14,187		合計	0	

(4) 当該年度の実施内容

実施内容	01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要事業 市長マニフェスト 未来PJ事業 合併建設計画事業 			

事務事業名	茨城県議会議員一般選挙執行事務	事務事業No.	99809001022	所属課	総務課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 法令で定められた事務事業である。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特に意見要望はない。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 選挙関係については、政策体系外の業務であるが、適正な選挙執行管理事務を行うことにより、公正な選挙が行われる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 法令で定められた事務事業であり、委ねることはできない。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 法令で定められた事業であり、向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 法令で定められた事業であり、廃止・休止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に手段はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 必要最低限の経費で選挙を執行しており、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 有権者に保障された権利であり、受益者負担を求めることは不適切である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 特に問題なく選挙を執行することができた。 立候補者から1件の異議申出があったが、県の選管において棄却されている。 供託物については、選挙結果確定後に返還となる。供託証書は市選管で保管している。 次回選挙は、令和5年度(令和5年1月7日任期満了)執行予定。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
	(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
(6) 事務事業優先度評価結果 <table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>-</td> </tr> </table>		成果優先度評価結果	-	コスト削減優先度評価結果	-																		
成果優先度評価結果	-																						
コスト削減優先度評価結果	-																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	--